

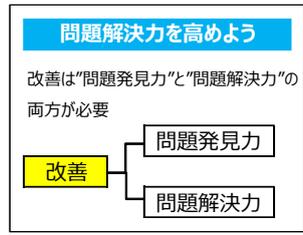
◆◆ 改善のやり方を1から楽しく学ぶ ◆◆

～ シミュレーションゲームで改善の実践演習！ ～

モノづくりや管理・間接の第一線職場では、日常的に様々な問題が発生しております。
しかし、この問題を放っておくと、いつの間にか慢性化してしまい、「当たり前」の世界になってしまいます。
問題や不具合に対しては、「これは問題である！」と早く気づき、手を打たなければなりません。

本セミナーでは、これらの問題を解決するために、品質管理の考え方と道具を活用した“QC的問題解決法”の進め方と重要ポイントを学ぶとともに、演習・グループ討議を通じて、自分の仕事に直ぐに活用できる「ノウハウ」を身につけていただきます。日常の業務活動の是正処置、問題の再発防止・未然防止に寄与することに加えて、日常の改善活動のレベルアップにも役立ちます。 * QC検定（4級・3級クラス）の基礎的項目の修得も出来ます。

対象者 主任・班長・係長等の監督者層、及び勤続5～10年の中堅社員、品質保証関連の社員
開催日時 2025年**10月9日(木)～10日(金)**
開始 9:30～ 終了 16:30 (内休憩 11:50～12:50)
講師 Q & SGA研究所 代表 須加尾 政一氏
受講料 24,000円 (テキスト代・昼食代・消費税込)
会場 (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(定員20名)



- 1日目
カリキュラム
1. 今の仕事をもっと良くしませんか
(1) 仕事や職場の「問題」とは
(2) 「問題」と「課題」
(3) 「問題」を解決する方法
(4) QC的アプローチ手法
(5) QC的ものの見方・考え方
 2. 問題を解決する手順を理解する
(1) 改善とは
(2) 問題解決には手順がある
(3) 「QCストーリー」を使おう！
(4) 改善手順（改善の型）の選び方
(5) 問題解決型QCストーリーの手順
(6) 課題達成型QCストーリー（紹介）
(7) 施策実行型QCストーリー（紹介）
 3. 問題を解決するための道具を知ろう
(1) 「データ」とは
(2) 「問題」を解くために道具（手法）を活用しよう
(3) QC手法によるデータの活用
(4) QC七つ道具と新QC七つ道具
(5) 手法をセットで使いこなしてみよう
 4. 他社の問題解決事例から学ぼう
【事例演習】良い点、より良い改善にするためにはの観点で研究

- 2日目
カリキュラム
5. シミュレーションゲーム(QC的問題解決ゲーム)
【やさしい問題解決演習】グループワーク
A：事前準備
内容説明、チームの編成と役割分担、ゲームのねらいとゴール（目標）の共有化
B：現状の問題点を明確にする
現状分析…ディスカッション、データの見える化、…管理特性の定義、QC手法の活用、ターゲットの絞り込み、現状把握のまとめ
C：悪さを引き起こしている原因を追究する
仮説と検証の実施（要因の列举、特性要因図の作成、データ解析と傾向把握）、要因解析のまとめ
D：明らかになった原因に対して対策を打つ
対策案の立案、系統図の作成（アイデアの発散と整理、対策案の評価）、アクションプラン作成
E：QC的問題解決ゲーム（総集編）
問題解決演習全体の整理、発表資料の作成、発表、講師からのコメント
 6. まとめと質疑講義

参加者の感想

- ・ QCの事を1から丁寧に教えていただき、再度自分が見る考える観点が変わったのわかりました。もっと幅広く学びたいと思います。
- ・ 演習が多く盛り込まれており、理解度向上につながりました。資料も豊富で復習に役立たせることができます。有意義な研修ありがとうございました。
- ・ グループディスカッションで学んだことについて、確認・復習ができて良かったです。

受講申込書 FAX : 0480-23-5300 E-mail : hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp

会社名	担当者		
住所	TEL		
E-mail	※請求書・受講のご案内をメール受領について <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可		
氏名	フリガナ	部署・役職名	備考

お問い合わせ 株式会社久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 Email:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp